

新審判方式 一般減点について

一般減点(General Deduction)の評価方法

- ★観客でも気付くような演技の恒常的でない欠点について、評価基準(PCS)の中に曖昧に埋もれないように客観評価する。(本質的な場合は評価基準(PCS)と減点と両方に影響させる)
- ★演技は曲のスタートからフェードアウトが始まるまでの曲に対する全ての時間。
 - ☆曲がスタートしたらお辞儀や準備動作も含めてバランスを崩してはならない。
- ★複合の問題は、もっとも大きい減点を採用(例: バランスロスの結果として転倒⇒転倒のみ)
- ★一般減点は、レフェリーが判定する。審判員は、一般減点と思われる事象のマーキングを行うことができる。
- ★審判員は、レフェリーの判定する一般減点に関して異論のある場合は異議を申し立てる。

< 1 > Fall (転倒) {-2.0/回 (最大-6.0)}

- ①自分の責任による転倒
 - ★全員競技の衝突などは自分が LOD 違反の場合に採用される。
- ②軽く片手をついた程度の場合は Balance Loss とする。
 - ★バランスを保ったまま手を付くフィガーは対象外。
- ③体が床に落ちなくても、座り込んで立てなくなったり、完全に相手が持ち上げねばならない状態になれば転倒と判断する。

< 2 > Discontinuation (中断) {-3.0}

- ① 出遅れ=Call してからレフェリーが指定した時間内に FirstStep を踏まなかった場合
(Call してから 30 秒以内に音楽をスタートし、イントロを含め 12 小節まで待ってもよいが 13 小節目には First Step を踏むものとする)
 - ※「First Step」は予備歩を含まない踊り始めの一步目とする
- ②早い演技終了=フェードアウトが始まる以前にダンス部分を止めた場合
- ③演技中に、以下の項目でトータル概ね 5 秒以上 30 秒未満の演技の中断があった場合
 - ★演技中に演技効果なく曲のフレーズ合わせなどのために休止した場合。
 - ★導入準備時間以外に行われるお辞儀動作、リズムをとる動作、観客を煽る動作
(導入準備時間とは、12 小節目内)
 - ★演技中に靴が脱げた場合などの事故
(靴は危険防止のためにも、脱げないように処置をしておくべきであり、自責により靴が脱げた場合は減点対象とする)
 - ・靴を履きなおすなど明らかに踊りが中断したら中断
 - ・中断しないでそのまま靴なしで踊り続ければ Error で減点する。
 - ・自責でない場合(靴を踏まれた、自責でなく衝突されたなど)で靴が脱げた場合は減点の対象外とする。
- ④全員競技の場合は、危険回避動作など意味があれば中断の時間にカウントしない
- ⑤曲の 30 秒以上演技しなかった場合は、中断ではなく Long time Discontinuation とする。

< 3 > Long time Discontinuation (長時間中断) {Loss}

①中断や棄権などで曲の30秒以上演技しなかった場合 {この種目の点数を失う}

< 4 > Dress Cord Violation (ドレスコード違反) {-2.0/種目}

①レフェリーがドレスコード違反と判定した場合に減点 (※場合によっては競技長と協議する)
(演技はさせるが減点することで再発を防止できる)

②ドレスコード違反を判定した場合、レフェリーは速やかに選手に注意し、着替えを認めた場合のみ、同ラウンド内のドレスの着替えを認める。ただし、競技は中断することはない。同選手が着替えのため< 2 >で示す出遅れ、中断などある場合は、**Discontinuation** で減点する。

③同一ラウンド内で、レフェリーが認めていない着替えがあった場合に減点。この着替えには新たに布類、装飾品や備品を増やしたり意図的に外したりすることも含む。

< 5 > Obstruction(妨害) {-2.0/回 (最大-12.0)}

①全員競技のみ：LOD マナー違反等による他選手への大きな妨害、故意による妨害行為

< 6 > Error (間違い/失敗) {-0.5/回 (最大-3.0)}

①躓き

②ステップミス

カップルで明らかに異なるステップを踏んだ場合

③バランスロス

④演技効果のないスリップ

⑤ふらつき

③～⑤明らかに演技の目的とことなる場合、予定外のフィギュアをしようとしてガタついた場合

⑥コネクション喪失/ロス

ホールドが期待されない形ではずれた場合 (全員競技における危険回避を除く)

好ましくない観客へのアピール

ドレスが顔にかぶるなどした場合の瞬間の払いのける動作は対象としない

⑦音楽の調子はずれ

音楽がはずれた場合は必ず採用する。

甘い程度の場合は採らないが、1つのフィガーでも完全にはずれた場合は採ること。

音楽が明確に裏になった場合

⑧軽度の妨害

故意でないマナー違反などによる進路妨害など

⑨場外での演技 (危険回避を除く)

危険回避の場合を除き、フロアから足が出て演技した場合。

⑩その他、演技として見苦しい失敗

★ドレスが顔にかぶったままで演技して見苦しかった場合は、8小節程度の自然な回転で振り払ったり演技的な自然な手で振り払う場合は減点せず

一般減点(General Deduction)の事例

①踊りだす前の減点例:

・音楽が鳴りはじめたら通常の歩行や準備動作にもバランスを崩したらバランスロスで減点する。

②(Paso)曲の終了直前の第2ハイライトで静止せずにぐらついている場合、バランスロスで減点する。

(着地や曲の終了時点でバランスが取れていないと判断されればバランスロスで減点)

③ドレスが顔にかかったまま見苦しい状態が概ね8小節以上続いたら **Error** で減点

(演技として見苦しいドレスは避けるべき)